

令和8年5月12日

鳥取県知事定例記者会見

6月補正予算(案)の編成

100億円を超える見込み

中東情勢や物価高、「ぼうさいこくたい2026in鳥取」を契機とする安心・安全、人口減少等、喫緊の諸課題に対応

- 長期化や更なる物価高騰も視野にした対策の拡充・延長（生活困窮世帯や福祉施設等への支援（当初予算とあわせて37億円規模）など）
- 危険木事前伐倒対策【29百万円】 ⇒ 4月の強風被害を踏まえ、大山周辺等の危険性の高い高木を追加して台風シーズンまでに伐倒
- サイバー犯罪への対応【10百万円】 ⇒ スマートフォンを経由した犯罪の情報入手や共謀・証拠隠滅について捜査強化のため解析用資機材を整備
- 「ぼうさいこくたい2026in鳥取」を契機とした防災対策の拡充（「3代目グラットくん」防災体験事業、子どもにもわかりやすい防災ガイドブックの作成）

〔公共事業〕国補助の認証増【2.8億円】

公共事業総額5.39億円（6月補正後）

通学路安全対策（県道三代寺宮下線（鳥取市国府町）ほか）、無電柱化（国道181号（米子市博労町）ほか）、泊漁港、農地防災 等

鳥取砂丘コナン空港

輝く鳥取を創造し成長する空港へ



JPIX・OCコンソーシアムと第2期コンセッション（R9～R28）基本協定締結（5/12）

優先交渉権者の事業提案概要

【基本協定の主な内容】

- 空港を運営する特別目的会社(SPC)の設立
- 特別目的会社の出資・株式の割当
- 議会議決後、特別目的会社への運営権の設定

- 航空ネットワークの維持・拡充 ⇒ 羽田便の安定運航を最優先、着地型商品展開による閑散便対策
- にぎわいの創出（「空の駅」化・ツインポート構想）⇒ 交流拠点、体験型コンテンツ等による観光移動創出
- DX・脱炭素化の推進 ⇒ 人口減少による労働力不足への対応と脱属人化、脱炭素型空港への転換
- 県内事業者の活用による地域密着運営 ⇒ 県内事業者・人材との協働、県内企業の挑戦・発展支援
- 持続可能な運営・人材体制の構築 ⇒ ワークライフバランス・ウェルビーイング重視で若者流出防止、地元人材定着

6月議会に「鳥取空港運営権の設定」議案提出⇒議決が得られれば運営権を設定し優先交渉権者と実施契約締結⇒事業引継⇒来年度からの第2期コンセッション運営開始も視野に

性別によるアンコンシャス・バイアスの弊害解消へキックオフ

5/14 各種団体や若者・女性等で構成する県民運動を担う新組織を立ち上げ

✓ 新組織を結成し県民共同宣言を発出

商工・労働・農業等の業界団体や地域（自治会、地域団体等）、若者、女性等が連携し、新組織を立ち上げ、「**県民共同宣言**」を発出
⇒関係企業・団体への働きかけ等、それぞれに運動を展開

✓ 目標を掲げたアクションプランを推進

業界団体、個別団体、自治会等がアンコンシャス・バイアス解消に向けた**アクションプラン**を策定・推進し、**横展開**

✓ 県民運動の「愛称」を発表

公募していた**県民運動の愛称**を発表
（新組織参加者による事前投票で決定）

✓ 企業・自治会等の取組を支援

- 「**県民共同宣言**」に賛同する業界団体等が行うアンコンシャス・バイアス解消に向けた活動を支援し、ファシリテーター派遣等を実施
- 男女共同参画に係るKPI等を基準とした**目標を達成**した企業への福利厚生費用等助成
- **女性役員**の増加等に向けた規約改正等を行うモデル自治会に奨励金

✓ ロゴ・シンボルマークの公募開始

県民運動が県民の皆様に親しみやすく、広く周知・浸透していくよう、**ロゴ・シンボルマークの募集開始**

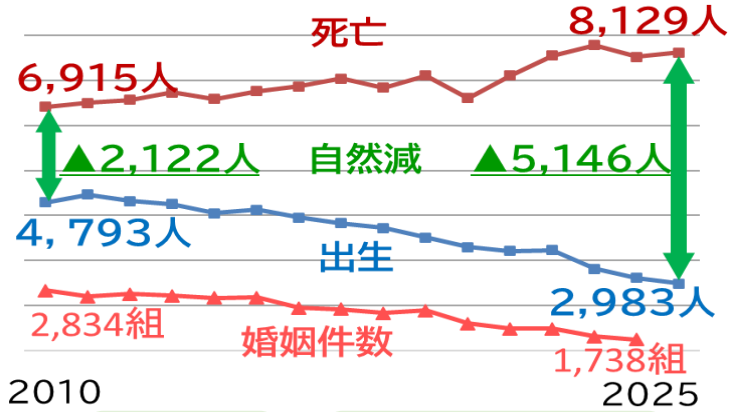
アンコンシャス・バイアス弊害解消県民運動



人口減少対策特別プロジェクト

一本県の人口減少の構造

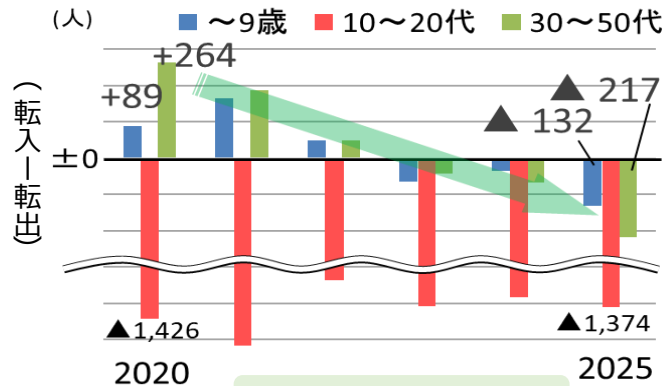
✓少産多死を背景とした自然減の拡大



死亡数の高止まり

出生減は婚姻件数減少とも相関

✓社会減の大部分は若年層だが、直近ではファミリー層の転出超過が拡大



コロナ後大都市部回帰傾向

➤「人口戦略県民会議」を設置 人口未来ビジョン・人口戦略策定へ【0.6百万円】

- 目的：人口減少をめぐる課題等を各界・県民で共有し、人口戦略・地域未来戦略等の方向性を議論
- メンバー：産官学金労言、若者、女性 など
- 推進体制：人口戦略県民会議の下にWG設置
 移住定住・少子化等WG… 若者目線によるUターン・定住、少子化対策等
 地域未来戦略等WG… 地域未来戦略に係る産業クラスター形成等

⇒6月議会閉会后 キックオフ会議（年内の人口未来ビジョン・人口戦略策定を目指す）

➤ 出会い・結婚支援の強化【5百万円】 ～「えんトリーキューピッドマイルージ」制度の創設～

- えんトリーで熱心に出会い・結婚支援を行うボランティアを後押しし、出会いの機会創出活動をさらに活性化
- 会員獲得から成婚に至るまでの一連の活動全体を評価して支援する「マイルージ」制度の導入は全国初！

【えんトリーキューピッドマイルージ制度】

活動量・実績（例：新規会員獲得30マイル/人、会員フォロー面談30マイル/件、カップル成立20マイル/組、成婚100マイル/組 など）に応じてマイルを付与し、年間累計獲得マイルに応じて認定ステージを決定 ⇒ **ステージ毎に5～20万円の奨励金を支給**
 例：10人の新規会員獲得、面談10件、カップル成立5組の実績 ⇒ 700マイル獲得、シルバーキューピッドに認定



1,000マイル (ゴールドキューピッド)	20万円
700マイル (シルバーキューピッド)	10万円
400マイル (ブロンズキューピッド)	5万円

➤ 若年層のUターン対策【21百万円】

- 若者版「ふるさと来LOVEとっとり」発足に併せ、県内外の登録学生が県内で開催される就職活動や就活イベント(とっとりワクスタFESや企業見学ツアー等)へ参加する際の交通費(公共交通機関、自家用車、レンタカー)を助成
 【対象】若者版「ふるさと来LOVEとっとり」へ登録した県内就職を検討する学生
 【支援額】居住地に応じ実費支給6千～8万円

➤ 移住・定着に向けた産業・雇用創造プロジェクト

- 地域未来戦略による民間成長投資促進枠【300百万円】
 ・フード・マニファクチャリング、サポーター・インダストリー、デジタル・AX等の地域産業クラスター形成や、農林水産・観光・環境分野等での生産性向上やブランド化を機動的に行うためのパイロット予算
- 雇用創出の基盤強化【76百万円】
 ・リスキリングによる人材育成・雇用を一貫支援、市町村の工業団地整備支援
- GXバイオクラスター形成に向けた産学官連携プラットフォームの構築【20百万円】
 ・産業・学術機関・行政が連携する「とっとりGXバイオプラットフォーム」を立ち上げ、生産から流通までをカバーする一貫したサプライチェーン構築
- AX成長戦略の推進【5百万円】
 ・AXに対する県内経営者等の意識変革を図る「地方発AX戦略推進フォーラム」の開催

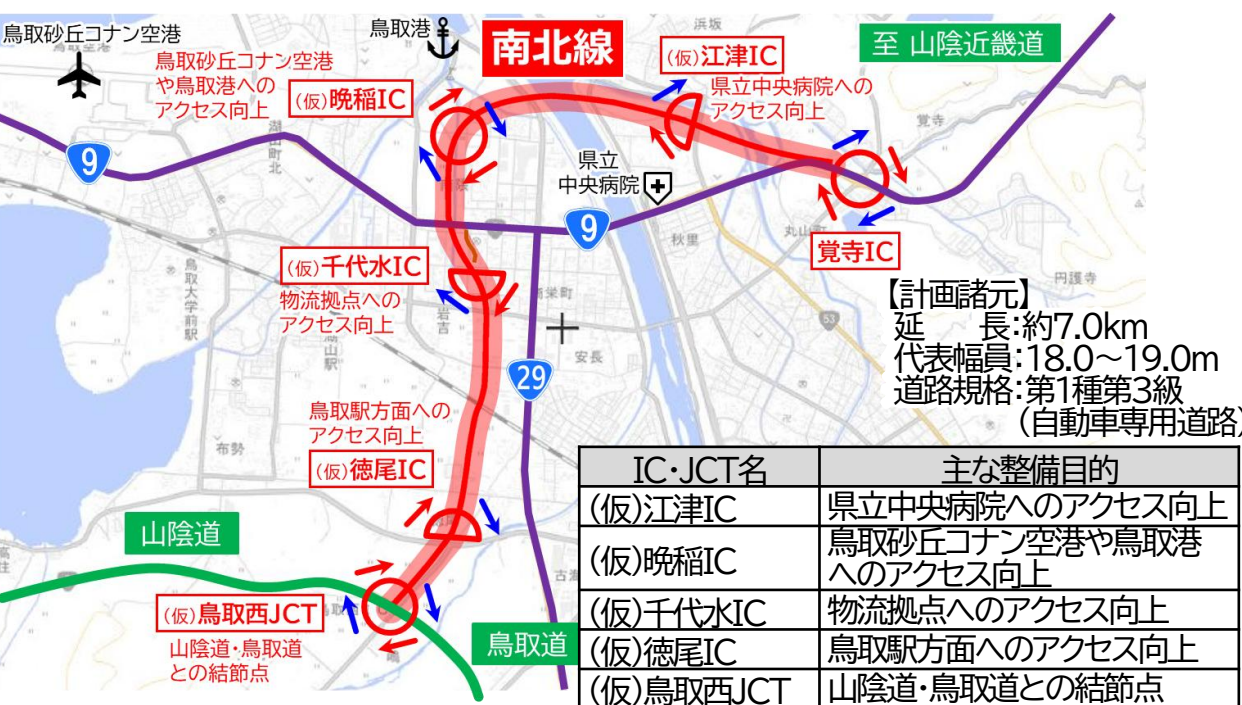
山陰近畿自動車道(鳥取～覚寺間)南北線

5月15日(金)南北線の都市計画決定を告示予定

- 令和9年度の確実な新規事業化を目指して、新たな国要望活動スタートへ
- 南北線実現に向けた提案・要望
 - ・山陰近畿自動車道整備推進決起大会
 - ・道路関係3期成会による合同中央要望活動 等

【ルート概要】

- ・山陰道と鳥取道と山陰近畿道という3つの高規格道路を結節し、ミッシングリンクを解消
- ・市街地を高架で通過し、交通混雑の緩和や産業活動・観光におけるアクセス向上のほか、災害時の交通確保に効果を発揮



5/12 衆議院選挙制度に関する協議会による 地方三団体ヒアリング

衆議院議長の下で選挙制度の抜本的な検討を行う協議会（座長：鈴木馨祐・前法務大臣）における地方三団体に対するヒアリングに参考人として出席
 全国知事会（平井鳥取県知事）、全国市長会、全国町村会
 ⇒ 全国知事会「地方自治・民主主義の確立に向けた研究会」の報告などを説明し、与野党議員と質疑応答

5/19 第4回 地域働き方・職場改革等推進会議

地域の働き方・職場改革等の推進に取り組む自治体における地域密着型の活動を促進するための支援について、佐藤 啓 内閣官房副長官をトップに関係府省政務官・有識者で検討する会議

【構成員】 佐藤内閣官房副長官（議長）、金子内閣府大臣政務官（全世代型社会保障改革担当）（副議長）、関係府省政務官、平井知事（有識者）等約20名

【議 題】 地域働き方・職場改革の今後の方向性等
 ※自治体が地域社会のアンコンシャス・バイアスや「働き方の課題」等の解決に向けたモデル事業を推進（R8年度:97自治体）

東郷湖羽合臨海公園 南谷地区 ～ 噴水広場オープン 5/15 ～

- 日かげで子どもを見守りできる休憩所併設
- 遊ぶ・くつろぐ・見守る 臨海公園の新たな名所
- ・噴水は毎年4月下旬から9月中旬までの土日祝日稼働（7～8月は平日も含めて毎日）
- ・駐車場も12台増設（21台→33台）



5/25 中国地方知事会議(岡山市)

【中国地方知事会議】

- 「地方創生・地域未来戦略」「中東情勢に伴う安定的な供給確保」「賃上げ・物価高対策」「公明・適正な選挙」等について、意見交換

【災害時における被災者へのゴルフ場の支援協力に関する協定締結式】

- 中国各県が中国ゴルフ連盟と災害時の支援協力協定を締結（ゴルフ場施設での避難者の受入、浴場等の提供など）

【中国地域広域リージョン連携プラットフォーム会議（※知事と経済界）】

「中国地域広域リージョン連携ビジョン」決定へ

- 昨年9月に実施した「中国地域広域リージョン連携宣言」を踏まえ、広域リージョンで取り組む具体的なプロジェクトの内容等を協議。

→観光分野と産業振興分野の充実・強化に向けた新たなプロジェクトを展開

（観光分野）中国地域インバウンド強化促進プロジェクト

- 地域ブランドの統一・ブランドコンセプトの構築、情報発信・プロモーションの実施
- 中国5県ランドクルーズ（周遊バス）実証運行・商品造成・販売等 など

（産業振興分野）中堅・中小企業DX支援プロジェクト

- 県境を越えた広域連携によるDX伴走支援の推進 など

5/20 将来世代応援知事同盟サミットinやまなし

24道府県知事が山梨県北杜市に集結
地域未来戦略や人口減少対策等に挑む
「やまなし声明」へ



- **将来世代が活躍する地域経済の創出等をテーマに** 国立女性教育会館:荻原なつ子理事長（ファシリテーター）、山崎史郎 内閣官房 人口戦略本部・全世代型社会保障構築本部事務局 統括事務局長を招いて **各県知事が意見交換**

● 子育て支援等に積極的な企業の表彰

医療法人養和会がエントリー（毎月の産後ケアサロン開催、長期休暇中の子どもの無償預かり、子の看護等休暇の対象期間拡充、等を実施）

<表彰伝達式> 5/27鳥取県庁

「ジビエ振興自治体連絡協議会」の設立・国要望(5/18)

■ 鳥獣被害対策やジビエ利活用に取り組む自治体協議会を設立 都道府県会館にて設立総会

（主な出席者）鳥取県 平井知事、山梨県 長崎知事

（構成）36自治体等

13県（鳥取県、山梨県、和歌山県、徳島県、鹿児島県他）

20市町村（若桜町、八頭町、美作市、出水市他）、2公社、1協議会

（活動）ジビエ振興に係る情報共有・課題集約・調査研究・施策提言

■ 農林水産省への提案・要望

- ・ジビエ利活用できる捕獲個体の解体処理施設搬入を促進する体制構築
- ・ジビエ処理技術の向上、解体処理施設の運営安定化
- ・「安全・安心なジビエ」の流通の推進
- ・豚熱感染下における野生イノシシのジビエ利用の促進

自治体病院の円滑な運営確保に向けた国要望(5/19)

全国自治体病院開設者協議会長に平井知事が就任（R8.3）

地域医療の最後の砦として住民の生命と健康を守る自治体病院の運営確保対策を求める要望活動を実施

全国自治体病院開設者協議会、全国自治体病院協議会等3団体合同自治体病院議員連盟（会長 谷 公一）と連携実施

- 中東情勢による石油由来製品の安定供給・適正価格維持の対策
- 地域の実情に沿った新たな地域医療構想の策定支援
- 「医師多数県」など指標のみによる対策ではなく、大都市部への過度な集中を緩和し、地域の実情に沿った実効性のある合理的な対策
- 地方交付税措置も含めた公立病院安定運営措置 など

出水期への備え

近年、記録的な大雨などの異常気象が続発

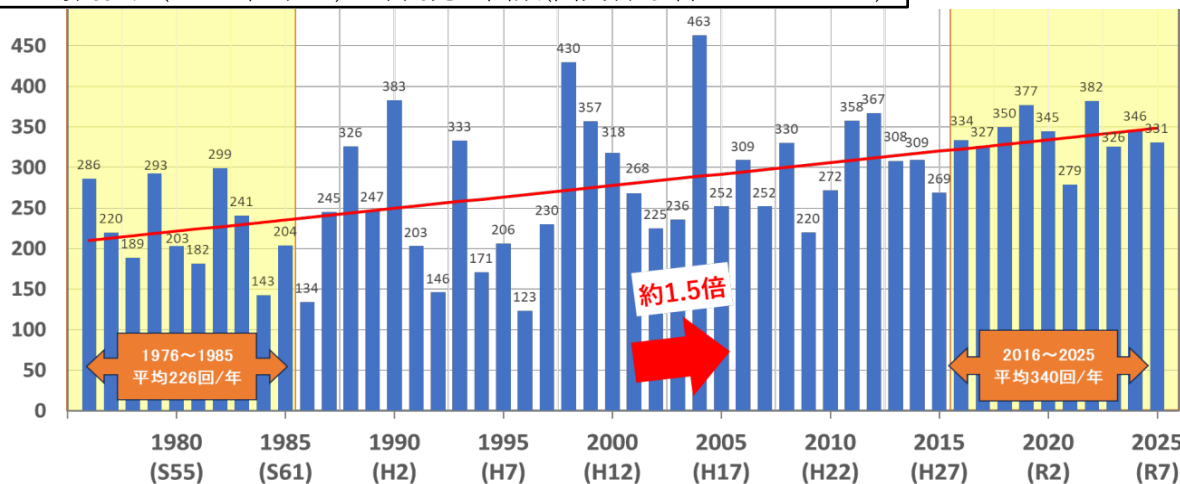
■R5年台風第7号では、総雨量(8/14~17)が600mmを超える大雨で甚大な被害
鳥取市佐治 627mm、三朝町中津 611mm (いずれも県観測値)

■近年は50mm/h以上の短時間強雨を毎年観測

R7年	2回	鳥取 59.5mm/h(9/2)、関金 53.5mm/h(8/27)
R6年	2回	境 53.0mm/h(7/9)、智頭 51.5mm/h(7/14)
R5年	9回	鳥取(7/13、8/15)、湖山(7/13)、佐治(8/15)、青谷(7/13)、岩井(8/15)、鹿野(6/16、8/15、9/4)

■全国では、短時間強雨の回数が10年間比較で40年前と比べて約1.5倍に増加
1976年から1985年の平均：226回 ⇒ 2016年から2025年の平均：340回

短時間強雨(50mm/h以上)の年間発生回数(国交省 水害レポート2025)



出水期に備えた災害対策

●令和5年台風第7号で被災した県管理施設(道路・河川・砂防)
完成：337箇所(約95%)、施工中：16箇所(約5%)
⇒佐治町と用瀬町を結ぶ国道482号は全て交通規制を解除済
(令和6年1月、3月に被災した2箇所を除く)
国道482号 鳥取市用瀬町別府地内 復旧状況



●樹木伐採・河道掘削による流下能力向上 ●河川の警戒監視体制の確保

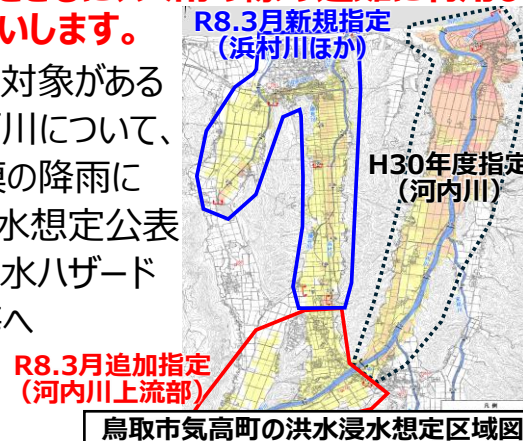
要対策箇所 (745箇所)	着手 合計 率	R6まで	R7	R8予定	設置(基)		赤外線方式		
		690	18	16	R7まで	R8予定	R6	R7	
			708	724	カメラ 新設	-	1	7	1
		93%	95%	97%	カメラ 合計	175	176	7	8

※赤外線方式：夜間の視認性向上

中小河川の洪水浸水想定区域の公表

ハザードマップ等とともに、大雨の際の避難に利用し、
十分注意をお願いします。

- 家屋等の防御対象がある県管理279河川について、想定最大規模の降雨に対する洪水浸水想定公表
- 各市町村が洪水ハザードマップの更新等へ



県民の皆様へのお願い

- ハザードマップや県・市町村HPなどを活用して、身近な地域の危険箇所や避難場所を確認しておきましょう。
- 気象情報や水位などを確認し、いつ避難するか計画しておきましょう。

出水期に備えた鳥取県水防訓練(5/24倉吉市：天神川河川敷)

◆関係機関が各種訓練を実施

- 関係機関の連携による、埋没車両・家屋からの土砂災害対応救出訓練
- 水防団による水防工法訓練 他

◆ブースでの各種体験・展示

- 土石流対策模型を使用した防災学習
- 中部消防局によるロープワーク体験 他

鳥取港福(こうふく)フェス2026開催(5/16鳥取市：鳥取港)

- 港湾は、大規模災害時の緊急物資や避難者を輸送する拠点
 - 鳥取港では災害に強い港整備推進
 - 港湾整備や災害活動の展示、船舶・車両・機材の一般公開、乗船体験
- [会場] 鳥取港1号岸壁・3号岸壁
[参加者] 海上保安庁、消防、警察、自衛隊、港湾管理者等

「温泉湯ったりトトリけん」ロゴマーク募集 (5/12)

◆「温泉文化」の2030年ユネスコ無形文化遺産登録に向け機運が高まる中、県内にバラエティ豊かな10の温泉地を有する鳥取県を「温泉湯ったりトトリけん」として国内外にアピールしていくためのロゴマークを募集します！

<募集するロゴマークのテーマ>

「温泉湯ったりトトリけん」～ Totto-Relax:The Onsen Paradise Tottori ～

海や山の景色、湯温、街並み、食など、各温泉地の特色やブランドも生かしつつ、温泉が豊かな県としてロゴマークを公募し、制定へ。

募集期間：5/12～6/15
選定委員が審査し、8月上旬頃決定予定



鳥取砂丘のボランティア活動スタート

◇[New]海岸清掃ボランティア (5/31スタート：申込先 鳥取砂丘アクティビティ協会) (5/31、6/14、7/5、9/13、10/18、11/8、9:00～10:30)
鳥取砂丘海岸に漂着するゴミに対する高い関心を受けて、鳥取砂丘アクティビティ協会を中心に月1回の活動を今年度から開始。大型ゴミはドローンを活用して運搬。

◇除草ボランティア (5/22スタート：申込先 鳥取砂丘未来会議)
【R7年度】参加者数4,148人(前年比633人の増)、除草量6,743kg(前年比2,753kgの増)

- ・夕方除草ボランティア
毎週金曜日 18:00～19:30 (5/22～6/26)
毎週金・土曜日 18:00～19:30 (7/3～7/31) ※7/18は除く
- ・早朝除草ボランティア
毎週土・日曜日 6:00～7:30 (8/1～8/30) ※8/15、16は除く
毎週土曜日 7:00～8:30 (9/5～10/3) ※9/19は除く

・観光客除草、教育旅行除草、課外活動除草、アダプト除草
随時受付しています。



除草ボランティアの様子



大型ゴミのドローン運搬

《2回参加された方にプレゼント!》

- ・砂丘の外来草でできた和紙の絵はがき
- ・除草した草を活用したエコ堆肥 等



イラストレーター伊吹春香さんデザインの絵はがき

ゴールデンウィークの観光施設等入込結果・渋滞状況

劇場版コナンの大ヒットやリゼロとのコラボキャンペーンなどにより
県内観光施設は好調! [天気の良い終盤で人出増]
・大手宿泊予約サイトの宿泊実績は対前年13%増!
・主要観光地の入込客数は対前年1.9%増の434,295人!

主要な観光地の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取砂丘：126千人 (対前年+0.7%) ※砂の美術館含む ・青山剛昌ふるさと館：16千人 (対前年+19.2%) ・水木しげるロード：195千人 (対前年+2.2%) ・夢みなとタワー：14千人 (対前年+65.4%)
-----------	---

鳥取砂丘周辺道路の渋滞状況

・鳥取砂丘への入込客数は1日平均約1.6万人
期間中のピークは5月5日の1日約3.3万人
(最大渋滞長は砂丘入口交差点から2.0kmまでに抑制)
・渋滞対策が効果を発揮
臨時駐車場・臨時シャトルバス
案内看板・チラシ
駐車場の満空情報や混雑状況をホームページやXで配信




ワールドマスターズゲームズ2027関西(5/14-30) 開催まで1年!

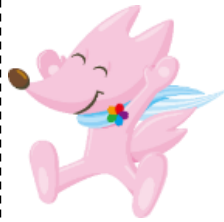
◇WMG 1年前セレモニー 5/14(木)

○WMGとっとり応援アンバサダー任命式

ロンドンオリンピックアーチェリー女子団体銅メダリスト
菊地 香緒里氏 (旧姓:川中 香緒里氏)

○大会カウントダウンボード除幕

 **WMGは究極の スポーツツーリズム!!**



大会マスコット
スフラ

◇海外の視察団、取材等の来県(5/15~31)

県内の**競技会場**及び**観光・食(ツーリズム)**を事前視察
(県立武道館、倉吉自転車競技場、潮風の丘とまり ほか)

- レスブリドゥ ジュド
- ・フランスの柔道専門誌「L'Esprit du Judo(柔道の精神)」取材(5/20~22)
 - ・台湾自転車協会・旅行社 秘書長ほか6名来県(5/15~18)
 - ・台湾グラウンド・ゴルフ協会 理事長ほか2名来県、「グラウンド・ゴルフYURIHAMA国際大会」に、台湾から約30名が参加(5/30~31)

(公社)日本植物園協会第61回大会の開催

秋篠宮皇嗣殿下が、(公社)日本植物園協会総裁として第61回大会への御臨席のため御来県(5/26)

👉令和元年に鳥取市で開かれた第30回全国「みどりの愛護」のつどい以来7年ぶり。初めて、とっとり花回廊へ御視察。

大会御臨席

- 開会式・表彰式・意見交換会
 - ・植物園の発展に貢献した者等表彰御覧
 - ・協会会員との御交流

とっとり花回廊御視察

- 皇室ゆかりのバラや花の丘
- 花きセンターにてユリの年中展示の技術御説明



ユリの館



ササユリ

国立健康危機管理研究機構国際庭園「とっとりフラワーガーデン」オープニングセレモニー(5/21)

国立健康危機管理研究機構(JIHS)と連携して、JIHSの国際庭園に、
(公社)日本植物園協会第61回大会開催を記念した「とっとりフラワーガーデン」を開設

👉四季折々の県産花壇苗をはじめ、鳥取ゆかりの草花を植栽

👉とっとり花回廊をイメージできる花壇(マリーゴールドやユリなど)

JIHS国土理事長・知事等により除幕、花苗手植え



JIHS国際庭園(新宿区)とっとり花回廊 花の丘

“鳥取県チャンピオン栄誉賞”授与決定！

とっとりふるさと大使 武尊選手 引退試合で有終の美を飾る！

現役ラストマッチ フライ級キックボクシング暫定世界王者決定戦
(4/29開催)で、ロタン選手を5ラウンド2分22秒で倒し、
TKO勝利！

- ・米子市出身、34歳
- ・2018年、K-1史上初となる3階級制覇を達成



今年も飛びます！鳥取-新千歳チャーター直行便

運航日：7/17(金)～22日(水) 1日1往復・6日間就航
個人向け航空券販売開始！

個人向け航空券のほか、ツアー商品も各旅行代理店にて販売中(HIS、阪急交通社など)



<運航時間(予定)>

鳥取発14時05分>札幌(新千歳)着15時55分
札幌(新千歳)発11時15分>鳥取着13時25分

便利な直行便を利用して夏の旅行は北海道へ♪

『Re:ゼロから始める鳥取スタンプラリー』 コンプリート賞(エミリア砂スタンド)追加実現

「異世界・鳥取」から新たに1000個を投入し、
本日(5/12)より追加キャンペーンを実施します！

- 砂スタンドの提供は、**抽選発送方式に変更**します。
- 異世界鳥取を巡り歩いた真の冒険者をリスペクトするエミリア砂スタンドですので、お手元に置いてください！
譲渡は控えて！！



コンプリート賞の
エミリア砂スタンド

- ✓ 応募の際に営利目的での応募でないことを記載していただく
- ✓ 記念品送付時に譲渡を認めていない旨通知

キャンペーン終了まで「いい世界」鳥取の周遊をゆつくり楽しんでください！

TVアニメ『Re:ゼロから始まる異世界生活 4th season』の
放送開始記念キャンペーンが**リゼロファンを中心に大盛況！**
開始から8日で**コンプリート賞**(先着順1000個)
の配布が終了

- スタンプラリー参加者数 5,243名
- ポストカード配布枚数 2,604枚 (5/7時点)

また、コンプリート賞についてはこんな声も…

ファンの勢い凄すぎ！

のんびり行くつもりが甘かった

夏休みもスタンプラリーで楽しめるよう増産してほしい！

残念！

Re:ゼロから始まる異世界生活 エミリア砂スタンド
新品、未使用
11個
¥150,000 送料別

フリマサイトに
出品された賞品